

燃料アンモニア導入官民協議会（第1回）
議事要旨

○日時

令和2年10月27日（火）14:30～16:30

○場所

経済産業省別館11階1111会議室

○出席者

（民間企業等）

武田構成員、奥田構成員、野口氏（笹津構成員代理）、秋鹿構成員、河野構成員、相良構成員、鷹觜氏（中川構成員代理）、羽場構成員、山下構成員、村木構成員

（政府・関係機関等）

南構成員、西山構成員、渡邊構成員、土屋構成員、和久田構成員、西谷構成員、寺村構成員

○議事次第

1. 開会

2. 議題

①事務局からの趣旨説明

②民間企業からの取組説明

③自由討議

3. 閉会

○議事概要

- 事務局より資料2及び資料3について説明。
- 各社から資料5～資料8について説明。
- 構成員間での意見交換。構成員から提示された論点は次の通り。
 - ・ 燃料アンモニアの活用を進める上で、日本が主体となってサプライチェーンの強化を進める必要性について。
 - ・ 燃料アンモニアの活用を進める上で必要な制度について。
 - ・ 燃料アンモニアの活用を進める上で必要な財政面での支援について。
 - ・ 国内の火力発電での燃料アンモニアの活用技術の海外展開について。
 - ・ 燃料アンモニアの燃焼する上での技術的課題について。
 - ・ アンモニアの流通時に必要となる貯蔵、輸送技術について。
 - ・ アンモニアの安定供給を進める上での諸外国との関係強化について。